

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2001-147695 (P2001-147695A)
 【公開日】平成 13 年 5 月 29 日 (2001.5.29)
 【出願番号】特願 2000-294581 (P2000-294581)
 【国際特許分類】

G 1 0 L 13/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/01 (2006.01)

【F I】

G 1 0 L 3/00 E

G 0 6 F 3/00 6 0 1

G 1 0 L 3/00 Q

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 20 日 (2007.4.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 3 次元的に描写される 3 次元オブジェクトと、前記 3 次元オブジェクトの 3 次元環境内における配置位置と、電子文書と、前記 3 次元環境内における移動経路を示すパスと、前記パスに対応付けられたナレーションとを含む履歴情報を記録するデータ記憶装置と、

前記配置位置に基づいて前記 3 次元オブジェクトを配置し、前記電子文書を前記 3 次元オブジェクトの表面に 2 次元で重ねて表示する表示装置と、

前記パスに基づいて前記表示装置の表示を制御し、前記パスに対応付けられたナレーションの再生を制御するプロセッサと

を備えることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 2】 前記履歴情報は、複数の 3 次元オブジェクトを含み、

前記複数の 3 次元オブジェクトの 3 次元環境内における配置位置は、所定の条件で決定されることを特徴とする請求項 1 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 3】 前記所定の条件は、前記複数の 3 次元オブジェクトのそれぞれの作成時間を表す順番であることを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 4】 前記履歴情報は、複数の電子文書を含み、

前記複数の電子文書のそれぞれは、前記複数の 3 次元オブジェクトのいずれかに 2 次元で重ねて表示されるように対応付けられており、

前記表示装置は、前記複数の 3 次元オブジェクトの配置位置に基づいて前記複数の 3 次元オブジェクトを配置し、前記複数の電子文書をそれぞれの電子文書が対応付けられる 3 次元オブジェクトの表面に 2 次元で重ねて表示することを特徴とする請求項 2 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 5】 前記所定の条件は、前記複数の 3 次元オブジェクトのそれぞれに対応付けられた前記複数の電子文書が類似するコンテンツを含むか否かであり、

前記複数の電子文書が類似するコンテンツを含む場合に、前記複数の 3 次元オブジェクトは互いに近傍の配置位置に表示されることを特徴とする請求項 4 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 6】 前記パスは、前記 3 次元環境内を擬似的に進む移動経路であることを特徴

とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のコンピュータシステム。

【請求項 7】 前記表示装置はさらに、前記パスを表示することを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のコンピュータシステム。

【請求項 8】 前記プロセッサは、前記パスに基づいて前記表示装置の表示を制御し、前記パスに対応付けられたナレーションの再生を制御する受動モードと、ユーザから入力を受け付けたコマンドに応じて前記表示装置の表示を制御する能動モードとを有することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載のコンピュータシステム。

【請求項 9】 ナレーションの入力を受け付ける音声装置と、

電子文書と、前記ナレーションと、前記電子文書内の特定の領域を参照する参照マーカを含む履歴情報を記録するデータ記憶装置と、

前記電子文書と前記ナレーションの表現とを表示する表示装置とを備え、

前記ナレーションの表現は、前記ナレーションの開始から終了までを示すメータと前記参照マーカとを含み、前記メータにおける所定のロケーションと前記電子文書内の特定の領域とを関連付けることを特徴とするコンピュータシステム。

【請求項 10】 前記メータはさらに、前記メータにおいて再生されたナレーションの量と、再生されていないナレーションの量とを示すインジケータを含み、

前記インジケータは、時間の経過と共に前記メータの終了点に前記メータに沿って移動することを特徴とする請求項 9 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 11】 前記参照マーカは、前記インジケータが前記メータにおける所定の位置に移動したときに、前記所定の位置と前記電子文書内の特定の領域とを関連付けることを特徴とする請求項 10 に記載のコンピュータシステム。

【請求項 12】 データ記憶装置に、3 次元的に描写される 3 次元オブジェクトと、前記 3 次元オブジェクトの 3 次元環境内における配置位置と、電子文書と、前記 3 次元環境内における移動経路を示すパスと、前記パスに対応付けられたナレーションとを含む履歴情報が記録されており、

前記前記データ記憶装置に記録されている配置位置に基づいて前記 3 次元オブジェクトを表示する段階と、

前記電子文書を前記 3 次元オブジェクトの表面に 2 次元で重ねて表示する段階と、

前記パスに対応付けられたナレーションの再生を制御する段階とを含むことを特徴とする、コンピュータシステムにより実施される方法。

【請求項 13】 前記履歴情報は、複数の 3 次元オブジェクトを含み、

前記方法は、

前記複数の 3 次元オブジェクトの 3 次元環境内における配置位置を、所定の条件で決定する段階をさらに有することを特徴とする、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】 前記所定の条件は、前記複数の 3 次元オブジェクトのそれぞれの作成時間を表す順番であることを特徴とする、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 15】 前記履歴情報は、複数の電子文書を含み、

前記複数の電子文書のそれぞれは、前記複数の 3 次元オブジェクトのいずれかに 2 次元で重ねて表示されるように対応付けられており、

前記複数の 3 次元オブジェクトは前記複数の 3 次元オブジェクトの配置位置に基づいて配置され、前記複数の電子文書はそれぞれの電子文書が対応付けられる 3 次元オブジェクトの表面に 2 次元で重ねて表示されることを特徴とする、請求項 13 に記載の方法。

【請求項 16】 前記所定の条件は、前記複数の 3 次元オブジェクトのそれぞれに対応付けられた前記複数の電子文書が類似するコンテンツを含むか否かであり、

前記複数の電子文書が類似するコンテンツを含む場合に、前記複数の 3 次元オブジェクトは互いに近傍の配置位置に表示されることを特徴とする、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】 前記パスは、前記 3 次元環境内を擬似的に進む移動経路であることを特徴とする、請求項 12 乃至 16 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 18】 前記パスを表示する段階をさらに含むことを特徴とする、請求項 12 乃至 17 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 19】前記パスに基づいて表示を制御し、前記パスに対応付けられたナレーションの再生を制御する段階、またはユーザから入力を受け付けたコマンドに応じて表示を制御する段階をさらに有することを特徴とする、請求項 12 乃至 18 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 20】コンピュータに請求項 12 乃至 19 のいずれか 1 項に記載の方法を実行させるコンピュータプログラムを格納した記憶媒体。